

## チュートリアル課題 痛くなったら

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-03-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10470/28995">http://hdl.handle.net/10470/28995</a>

Block 1-4 期

Tutorial 課題 No. 14

「痛くなったら」

薬物の作用機序と体内動態（麻薬性鎮痛薬）



2007

薬理学教室

※断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください

シート1

Y子さんは父親と、祖母のお見舞いに病院に行きました。その帰りのこと

Y子「おばあちゃん、調子よさそうだったわね。」

父「そうだね。前は痛くて辛かったけど、夜も痛みがなくてよく眠れる  
と言っていたよ。主治医の先生が処方してくれた薬のおかげだね。」

Y子「その薬ってケシっていう植物から採れるんでしょ？おばあちゃんが  
写真を見せてくれたよ。」

【抽出を期待する事項】

「その薬ってケシっていう植物から採れるんでしょ？」

ケシからとれる薬⇒モルヒネ⇒麻薬性鎮痛薬

モルヒネはどのようにして鎮痛作用を示すのか？

⇒モルヒネ（麻薬性鎮痛薬）の薬理作用、作用機序

⇒（オピオイド受容体のサブタイプ）⇒（内因性モルヒネ様物質）

⇒（麻薬拮抗薬）

おばあちゃんの痛みの原因はなにか？

シート2

Y子「でも、モルヒネって麻薬でしょ？ちょっと不安だわ。」

父 「先生の話では、昔はモルヒネの処方のためらったそうだよ。昔は痛くて我慢できなくなってから大量に注射していたらしいんだ。でも、今は決められた量とのむ時間を守れば痛みが起きることもないし、問題ないそうだ。」

Y子「本当？じゃあ安心ね。」

【抽出を期待する事項】

「我慢できなくなってからモルヒネを大量に注射していた」

「決められた量とのむ時間を守れば・・・」

→注射薬および経口薬の特徴はなにか？

⇒モルヒネ（薬物）の投与経路（剤形）と血中濃度の推移

「ちょっと不安だわ」

なぜ昔の医師は、モルヒネを投与することをためらっていたのか？

モルヒネを大量に注射するとどのような悪いことが起こるのか？

⇒モルヒネの副作用、薬物依存（精神的依存、身体的依存）

⇒薬の用量と反応の関係

⇒薬物の法的規制